

物流・取引環境改善分科会

2017/06/02 渡邊英俊（島根大学法文学部）

平成29年度 調査予定

事業所アンケート調査（継続）

- 境港・安来・平田の各商工会議所、東出雲・斐川・東伯（大山、南部、伯耆）の各商工会に所属する、工業および食品製造業の事業所（荷主企業）へ物流・取引状況アンケート調査を実施する。
- 上記の商工会議所・商工会のご協力により、6月中の実施を予定。
- 昨年度の実施分（米子、松江、出雲の事業所）と合わせ、再集計と分析を行う。

調査結果のとりまとめ

- 域内／域外取引の状況、B to B（事業所間）取引／B to C（消費者向け）取引の割合、海外取引の有無などのデータをもとに、中海・宍道湖・大山圏域の事業所について、規模別・産業別の取引の特徴や業績変化の要因を分析する。
- 境港を発着する海上輸送網の利用拡大に向けて、圏域事業所にとっての物流上の課題をハード／ソフトの両面で分析し、圏域事業所の取引の特徴を踏まえた解決策を検討する。